



連携いあい

令和3年6月

第31号

岩手県立磐井病院

「副院長 あいさつ」



令和3年4月より県立磐井病院の副
 院長職を拝命いたしました。私が
 当院に赴任したのは2006年8月と
 磐井病院が新病院に引っ越した年で
 した。当時はまだ診療科名を神経内
 科と標榜しており1人科で、入院患
 者はほぼ脳梗塞の患者でした。現在
 は科名を脳神経内科と改名し、医師
 数も3人に増員となっております。
 入院患者も医師数が増えたおかげで
 十分は検査ができる体勢となり、筋
 疾患、末梢神経疾患、変性疾患と多
 種多様な疾患を診療しております。

数がものを言う世界はあまり世間
 的には好まれないのですが、今回医
 師数が3人に増えたおかげで科内に
 余裕ができ、やっと他の病院に診療

応援ができるようになり、脳神経内科として地域
 医療に貢献できるようになりました。また、地域
 住民、医療関係者に向けての勉強会などもお手伝
 いができるようになりました。数の余裕の重要性
 をただただ実感するばかりです。

当院は地域支援病院としていろいろな形で地域
 連携を推進してきました。私は専門である認知症
 という疾患を通して地域の医療機関、関係機関と
 関わることが多かったかもしれません。認知症患者
 の治療目的はいかに認知症患者の生活を守り、
 自立した生活ができる環境を維持していくかだと思
 います。そのためには認知症患者と患者家族のサ
 ポートを、医療、介護、地域にて行っていくこと
 が重要です。認知症には治療が必要な症状と、
 サポートが必要な症状があり、自立した生活を維
 持させるためには後者が重要になってきます。認
 知症患者が良いサポートを受けるためにはサポー
 トを提供する側が正しい認知症の知識を持つこと
 が必要です。そのために、脳神経内科医として地
 域や関連機関と共に活動させて頂く所存です。

地域で完結する医療という理念の実践のため、
 今後も連携施設や連携医療機関の医師、スタッフ
 の皆様にご迷惑をお掛けするかもしれませんが、
 当方も頑張っていきますので今後とも御支援をよ
 るしくお願いします。

**副院長兼第1脳神経内科長兼地域医療科長兼
 地域医療福祉連携室長 川守田 厚**

<岩手県立磐井病院 理念>
 地域の皆様に納得のできる医療を提供します

- <岩手県立磐井病院 行動指針>
- ① 患者さんの希望や背景を尊重します。
 - ② 患者さんの個人情報を守ります。
 - ③ 患者さんの安全に配慮し診療に全力を尽くします。
 - ④ 地域における医療・介護・福祉の連携に貢献します。

Contents

- 副院長挨拶・・・1
- がんによる症状の対応・・・2
- 2021年度新任医師・研修医の紹介・・・3、4
- 外来紹介 整形外科・・・4

がんによる症状の対応

緩和ケア認定看護師 小笠原章子

1981年以降、死亡原因の1位はがんになっています。現在では、男女とも2人に1人ががんと診断され、3人に1人はがんで亡くなっています。がんになると、「痛み」「吐き気」「食欲不振」「息苦しさ」などの症状が起こります。これらの症状は、がんそのものによって起こる場合、がんの治療によって起こる場合など、様々な原因で起こります。症状による苦痛は、患者さんの生活の質を低下させる大きな原因となるので、症状を緩和することで、つらさを和らげ、生活しやすくする必要があります。

今回はそれらの症状の中から「吐き気」「食欲不振」「息苦しさ」の対応についてお伝えします。



「吐き気」

吐き気を抑える薬で予防したり、軽くしたりすることができます。その場合、原因や症状に合わせた薬が選ばれます。生活上の対応としては、においがこもらないように換気する、口内を清潔に保つ、なるべく消化の良いものを食べる、少量ずつ数回に分けて食べる、自分にあった味付けや温度をみつける、ゆったりとした服装を心がけるなど、工夫をすることで症状が和らげられることがあります。



また、便秘が吐き気に影響していることもあるため、便秘気味の時や便秘が続く時は、医師に相談し下剤で対処するとよいでしょう。



「食欲不振」

治療が原因の場合には、症状が出る時期を予測して、食事や生活の工夫をしていきます。栄養や量、規則正しさにこだわらず、食べられそうな時に、食べたいものを口にするとよいでしょう。また、食べ物の工夫として、冷たいもの、のど越しの良いもの、やわらかいものが比較的好まれます。少量でも栄養価の高い、栄養ゼリーなどの栄養補助食品を試してみるのもよいでしょう。さらに、少量を彩りよく盛り付けると、見た目にも食べやすく感じる場合があります。周りの方の「何とか食べてほしい」という期待や言葉は、本人にとって負担になることもありますので、食べられるものを一緒に探していくとよいでしょう。



「息苦しさ」

原因によって酸素吸入、薬による治療などが行われます。生活上の工夫として、窓を開け換気をする、室温を低めにする、扇風機を回して顔に風が当たると心地よいと感じることがあります。

姿勢は、背もたれや枕・マットレスを利用して上半身を起こし、楽な姿勢をとります。食事は、呼吸が落ち着いている時にとり、食べやすいものにするとよいでしょう。



つらい症状を緩和するために、生活でも工夫してみましよう。

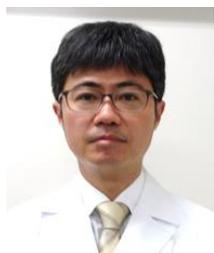
2021 年度新任医師・研修医の紹介

今年度から新たに当院の一員として加わった新任医師・研修医の紹介です。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

新任医師



- ① 役職名
- ② 出身大学 (教室)
- ③ 所属学会
- ④ 専門分野
- ⑤ ひとこと



中西 渉

- ① 第2外科長
- ② 東北大学
- ③ 日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本肝胆膵外科学会高度機能専門医
日本移植学会認定医
日本肝膵学会専門医
- ④ 消化器外科
- ⑤ 一日も早くお役に立てるよう努めます。



三橋 伸行

- ① 形成外科医長
- ② 岩手医科大学
- ③ 形成外科学会
日本手外科学会
日本マイクロサージャリー学会
- ④ 形成外科専門医
- ⑤ 地域の医療に貢献できるよう尽力します。よろしくお願いいたします。



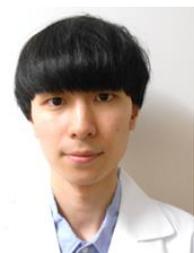
郷右近 祐介

- ① 外科医長
- ② 東北大学
- ③ 日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本食道学会認定医
日本腹部救急医学会認定医
がん治療認定医
- ④ 外科
- ⑤ 地域医療に貢献して参ります。



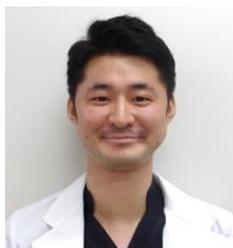
井藤 綾人

- ① 泌尿器科医長
- ② 岩手医科大学
- ③ 日本泌尿器科学会
日本泌尿器科内視鏡学会
日本臨床腎移植学会
日本移植学会
医学博士
- ④ 泌尿器腫瘍・腎移植
- ⑤ 令和3年4月から赴任しました井藤綾人と申します。地域の医療に貢献できるよう努力していきたいと思っておりますので宜しくお願いします。



石垣 賢人

- ① 耳鼻咽喉科医師
- ② 岩手医科大学
- ③ 日本耳鼻咽喉科学会
- ④ 耳鼻咽喉科 (一般)
- ⑤ 分かりやすい説明と丁寧な診察を心がけています。地域医療に貢献できるよう頑張ります。



平野 大輔

- ① 歯科口腔外科医長
- ② 岩手医科大学歯学部
- ③ 日本口腔外科学会
日本口腔腫瘍学会
日本口腔科学会
日本口腔診断学会
日本歯科麻酔学会
歯学博士
- ④ 口腔外科 (一般)
- ⑤ 地域の口腔外科疾患でお悩みの患者様の為、尽力致しますので宜しくお願いします。



河合 泰成

- ① 脳神経内科医長
- ② 日本大学
- ③ 日本内科学会
日本神経内科学会
日本脳卒中学会
- ④ 神経内科 (全般)
- ⑤ 岩手県の地域医療に貢献できるよう努めます。



片山 大輝

- ① 産婦人科医師
- ② 東北大学
- ⑤ 思い出に残る出産のお手伝いをさせていただきます。



山口 正明

- ① 病理診断科長
- ② 東北大学医学部
- ③ 日本病理学会病理専門医
日本臨床細胞学会細胞指導医
- ④ 病理
- ⑤ 今年度から磐井病院に勤務になりました。よろしくお願いいたします。

研修医

今年度は計4名の研修医が加わりました。
2年間よろしくお願ひします。

- ①出身大学
- ②ひとこと



山野 真裕

- ① 岩手医科大学
- ② 色々な資格をとって患者さんや病院に還元します。



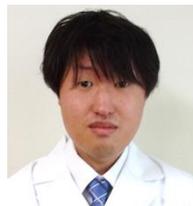
大木 佑亮

- ① 岩手医科大学
- ② 今年度から初期研修医として勤務する大木です。地域と連動し、患者さんにやさしく完全な医療を提供できるように努めますのでよろしくお願ひします。



皆川 雅博

- ① 岩手医科大学
- ② 岩手県の医療を担う人材になれる様、毎日勉学に励みたいと思います。初心を忘れず頑張ります。



千葉 周平

- ① 山形大学
- ② 岩手の医療に貢献できるようにがんばります。

外来紹介～整形外科～



第1 整形外科長 中村 聡

整形外科では、いわゆる「運動器」の疾患・外傷を扱っています。首から下、足の先までの骨、関節、筋肉、神経などが対象になります。

現在の常勤医師は4名で、月・火・水・木の午前に外来診療を行っています。完全予約制ですが、予約されていても急患対応や緊急手術などでお待たせすることがあります。金曜日を主な手術日としていますが、平日は毎日手術を行っているのが現状です。

交通事故、労災事故、転倒による外傷など、手術が必要になりそうな患者さんは基本的に全て受け入れており、良好な機能回復を目指して手術を行っています。手術は年間約600件行っております。手術後リハビリについては、地域のリハビリ入院ができる複数の医療機関と連携し、より高いレベルまで回復できるように取り組んでいます。2020年4月に私が着任し、専門とする脊椎疾患（頸部脊髄症、腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニア等）の手術治療を開始しました。2椎間までの頸椎、腰椎疾患に対しては脊椎内視鏡による低侵襲手術を行っています。股関節手術（人工股関節置換、人工骨頭挿入）は術後脱臼のリスクが少ない仰臥位前方アプローチで行っています。2020年12月に、腰椎、大腿骨DEXAによる骨密度測定装置を新規導入しました。骨粗鬆症の診断、治療、骨折後の2次骨折予防のための治療強化などにも力を入れて取り組んでいます。

入院病床に限られるため、日常生活が不自由な状態での通院治療や、早期退院をお願いせざるを得ない場合があります。諸事情をご賢察の上、ご理解とご協力をお願い致します。

<手術実績 517件（令和元年度）>

骨折観血的手術	274件	人工骨頭置換術	43件
人工関節置換術（股、膝）	44件	ほか	157件



岩手県立磐井病院

【連絡先】

〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平17
電話(0191)-23-3452 Fax(0191)-23-9691
連携室直通 Fax (0191)-21-3990

【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室
病院ホームページ:<http://www.iwai-hp.com>
公式 Facebook:<http://www.facebook.com/iwaihp>



連携いあい

令和3年9月
第32号
岩手県立磐井病院

「総看護師長あいさつ」



令和3年4月より総看護師長に着任いたしました、熊谷恵理と申します。私事で恐縮ですが、当院には平成27年3月まで在籍し、私自身も市内出身ということから、地元の病院として特別な気持ちで着任いたしました。今年度より大役を引き継ぎ、重積に身の引き締まる思いでスタート致しました。

さて、“ウィズコロナ”というこれまで体験したことのない状況はすでに1年以上続き、収束に期待されるワクチン接種は行われていますが変異株や自粛疲れなどの懸念材料もあり、まだまだ先が予測できない状況です。このような厳しい状況だからこそ、私たち看護科では『その人らしさを大切にしたい優しさと信頼のある看護の提供』という理念のもと、患者さんへの笑顔忘れず思いやりの心を持ち、安全と

安心、信頼を高める看護を提供していきたいと考えております。

命の誕生から最後の時を迎えるその時まで「尊い命」により深く関わる看護を特徴としている当院をご紹介します。

その1：地域医療機関・施設等の皆様との繋がりを強固にすること、入退院の準備が適切かつ円滑に実施されることを目的に設置された患者支援センターは設置後3年が経過し活動も軌道に乗ってまいりました。今後もコロナ禍ではありますが、工夫しながらより良い形で連携を進めてまいります。

その2：10領域12名の認定看護師、専門看護師がチーム医療の要として活動しています。院内活動の他、学校・保育所・公民館・施設などで講座の開催や生活習慣病の予防に関すること、がん、乳がん、疼痛緩和、感染、皮膚排泄（褥瘡）、救急看護、認知症などの相談も受けております。お気軽にお声をかけてください。

その3：「赤ちゃんに優しい病院」として令和元年8月に岩手県立病院で初の認定をうけ母乳育児10か条をもとに赤ちゃんがすくすく育つよう支援しております。

その4：現在はコロナ禍により一時見合わせているボランティアの皆様にも長年に渡り病院と地域の架け橋となり多くのご支援を頂いております。感謝致します。

以上ご紹介いたしました、私自身新たな組織で共に働く仲間の皆様と語り合い、感謝しながら真摯さをもって「つなぎつながる看護の実践」をめざしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

岩手県立磐井病院 総看護師長 熊谷 恵理

<岩手県立磐井病院 理念>

地域と連動し、患者さんにやさしく、質の高い安全な医療を提供します

<岩手県立磐井病院 基本方針>

- ①十分な説明と同意のもと、患者さん中心の医療を提供します。
- ②常に最新の医療を求め、高度でかつ専門的な医療を提供します。
- ③患者さんの安全を最優先としたチーム医療を提供します。
- ④地域医療と連動し、患者さんの健康増進、救急医療の充実に努めます。
- ⑤豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人の共育を行いながら育成します。
- ⑥職員一人一人が自覚を持って健全な病院経営に努めます。
- ⑦新しいことはデータに従って理論的に行ない、必ず施行後に検証を行ないます。

Contents

- 総看護師長あいさつ・・・1
- 知って役立つ！アピアランスケア・・・2
- 床ずれ予防・・・3
- 外来紹介耳鼻咽喉科・・・4
- 紹介率・逆紹介率・・・4

知って役立つ！アピアランスケア

がん化学療法看護認定看護師 道上 美貴

アピアランスケアとは、『医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア』と定義されています。

がん治療は手術療法、放射線療法、薬物療法の3つの治療を組み合わせを行い、これらの治療は身体に侵襲性が高く、手術あとや皮膚炎などさまざまな見た目の変化が起こります。薬物療法も脱毛だけではなく、皮膚障害や爪の変化など、薬剤によってさまざまな変化を生じさせます。見た目の変化に制限されることなく、治療前と同じような自分らしい生活を送れるようにするためのアピアランスケアが重要となります。今回は本人だけでなく、周りの人にも目につきやすい、爪の変化に関するケアについてお話させていただきます。

ケアの3つの基本

保清

(いつでも手指は清潔に保つ。手を洗う際には爪の間も意識して！)

保護

(爪が傷つくと爪母にも影響を与える。
爪をガードして！刺激をさける)

保湿

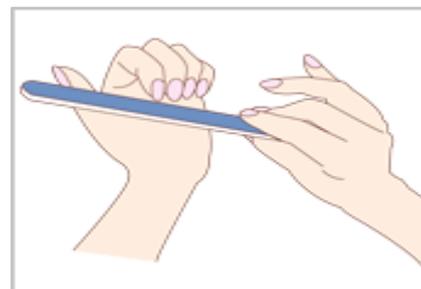
(爪の根元や周辺に爪専用のオイルや保湿剤
を塗布して！)

物理的な保護

・手袋、靴下を着用しても
良いでしょう。

爪切りについて

・爪切りを使用すると爪母に3~4 kgの
負担がかかるため、爪やすりを使用し
爪に対して45度の角度でやすりを
当ててください。



爪の黒ずみに対して



- ①ベースコートを塗布
- ②白色のネイルカラーを塗布
- ③その上から希望のネイルカラーを塗布

・POINT・

肌が色素沈着しているときは、少し明るめのピンク系やオレンジ系をつけると健康的に見えます。黒ずんできている場合には、自然な爪色に近い色は、色が白すぎ、むしろ黒ずみを強調するので避けた方がよいです。

変色やすじがある場合には、レンガ色のような赤褐色を用いるとよいです。

塗ることに慣れない人はパール入りのカラーが扱いやすいでしょう。

爪の凹凸に対して

・ベースコートを2~3回重ね塗りしたり、爪の表面をなめらかに保ち、カラーの持ちを良くするリッジフィリングベースコートを使用しても良いでしょう。

マニキュアのツヤ感やテカリが気になる方用のケア用品もありますので、男性の方にもおすすめです。

脱毛、皮膚障害など、爪の変化に関すること以外の症状についても、

いつでもご相談ください。



10月20日は、床ずれ予防の日

毎年10月20日は、「床ずれ予防の日」として日本褥瘡学会より提唱されています。2016年10月、日本記念日協会より認定されました。

磐井病院では、2017年から褥瘡対策チームが中心となり、一般の方にも褥瘡について理解を深めていただけるよう10月に「床ずれ予防の日」のイベントを開催しています。玄関ホールや外来の待合等で、褥瘡予防に関するポスターの掲示やTVモニターでの放映、褥瘡に関する相談や褥瘡予防用具の展示などを行っています。今後も様々なツールを活用しながら、情報発信を継続していきたいと思っております。

1) <http://www.jspu.org/jpn/day/day3.html>



磐井病院「床ずれ予防の日」



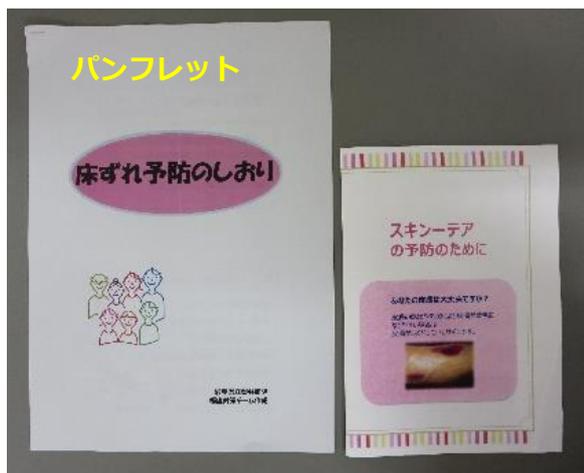
褥瘡は、「圧」「ずれ」の管理がポイント

褥瘡は、皮膚に持続的な外力(圧迫・ずれ)が加わることにより組織が傷ついたものです。褥瘡の発生要因としては、日常生活動作、基礎疾患、栄養状態、生活環境などが挙げられ、個々の様々な要因が関係します。一見、浅い褥瘡に見えていても、皮下組織や筋層まで損傷している場合があります。また、適切な対策ができていないと、治りにくく、再発することがあります。

褥瘡を予防するためには、まずは「圧」と「ずれ」の管理がポイントです。「圧」「ずれ」を排除するためには、個々にリスクに応じたマットレス(体圧分散寝具)の選択、体位変換、ポジショニング、ポジショニンググローブやスライディングシートなどの「ずれ」を排除する用具の活用、車イスでは体圧分散クッションの使用が必要です。褥瘡を保有されている場合は、創部の治療と併せて、「圧」と「ずれ」の管理を徹底することで創傷治癒を促進し再発予防につながります。

磐井病院の褥瘡対策チームは、形成外科医、皮膚科医、看護師、臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、事務から構成され、褥瘡・医療関連機器圧迫創傷・スキン-テア[※]等の予防や治癒促進に向けた活動をしています。退院された後の褥瘡予防への取組みとして、褥瘡を発生する危険性があり自宅や施設に退院される患者さんを対象に、褥瘡対策チームが作成したパンフレットをもとに予防対策について説明させていただいております。褥瘡発生ゼロ!を目指して、地域の皆さんと協力しながら、患者さん1人1人の状況に応じた予防対策に取り組みたいと思っております。

※スキン-テアとは、一時的な摩擦やずれにより皮膚が剥がれて発生する創傷



外来紹介～耳鼻咽喉科



第1耳鼻いんこう科長 池田 怜吉

耳鼻咽喉科は、みみ・はな・のどの疾患を主に扱っております。学会もこれまでは「日本耳鼻咽喉科学会」でしたが、今年より「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会」となったように、頭頸部腫瘍など頭頸部疾患も扱っております。

外来診療は月から金の午前に行っております。予約制ですが、急患対応などは予約外でも随時お受けしております。午後には月に3回程度、補聴器外来も行っております。また、嚥下内視鏡検査・嚥下透視検査をおもに火・木午後に行っております。

今年7月より私が着任し常勤医師がこれまでの2名から3名となりました。それに伴い、従来行っていた鼻・咽喉頭・頸部良性手術に加えて、私の専門とする耳疾患（慢性中耳炎、真珠腫性中耳炎、耳硬化症、顔面神経麻痺など）の手術治療を開始いたしました。頭頸部腫瘍に関しても、東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科の腫瘍グループの先生方が月曜午前に当科の外来を担当しておりますので、最新の適切な治療方針をご提示することができます。実際の手術や化学放射線治療に関しては、東北大あるいは岩手医大をはじめとするがん治療施設にて治療して頂き、当科にて治療後のフォローをさせて頂くことが多いかと存じます。今後も地域連携施設、連携医療機関の方々と協力し、地域の医療に貢献していきたいと存じます。宜しく御願い申し上げます。

紹介・逆紹介率

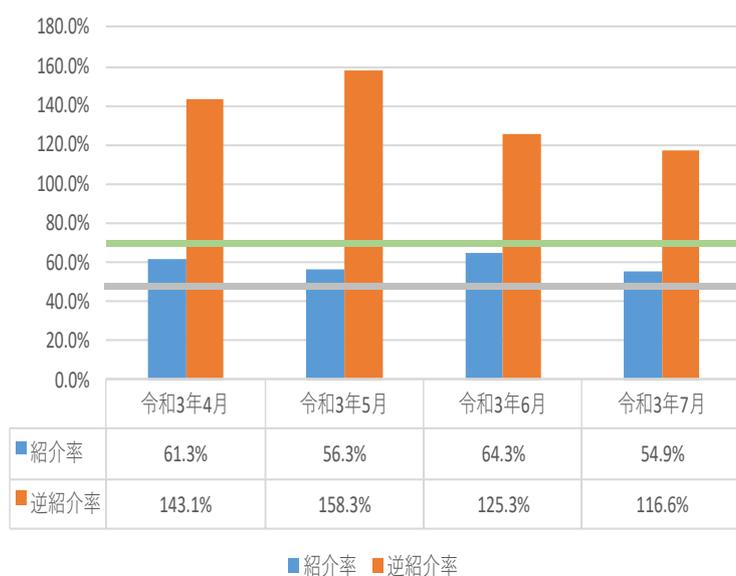
当院は、平成25年10月より地域医療支援病院の指定を受けております。

患者に身近な地域で医療を提供されることが望ましいという観点の元、地域の中核病院として各医療機関と適切な連携を図っていくよう努めております。

そうしたなかで、紹介率・逆紹介率は、第一線の地域医療を担う、かかりつけ医を支援する一指標として用いられており、地域医療支援病院の承認要件（当院では紹介率50%越え、かつ、逆紹介率が70%を越えること）ともなっています。



令和3年度紹介率・逆紹介率



岩手県立磐井病院

【連絡先】

〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平17
 電話(0191)-23-3452 Fax (0191)-23-9691
 連携室直通 Fax (0191)-21-3990

【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室
 病院ホームページ:<http://www.iwai-hp.com>
 公式 Facebook:<http://www.facebook.com/iwaihp>

連携いあい

令和3年12月
第33号
岩手県立磐井病院



第13回磐井病院緩和ケア研修会医療従事者研修会を開催いたしました。

当院は「地域がん診療拠点病院」に指定されており、がん診療に携わる医師・歯科医師・看護師等の医療従事者を対象とした研修会を毎年開催しています。(令和2年度は新型コロナウイルス発生により開催しておりません。)

開始当初は、医師のみを対象としたものでしたが、平成25年度(第6回)から、厚労省の方針により医師以外の医療従事者も受講できるようになっています。今年度は9月18日(土)に開催しており、受講者は当院職員のみとし、医師2名・歯科医師1名・研修医5名・看護師8名の合計16名が受講しており、受講者は事前にe-learningを受講し研修に臨みました。(内研修医2名は他病院所属で9月に当院研修中)

当日は、e-learningの復習、参加者間でのロールプレイ・グループでのワークショップ等の形式も取り入れ盛り沢山ですが積極的に学べる内容となっております。

次年度以降も開催予定ですが、新型コロナウイルス関連が落ち着いた場合は、院外からも参加希望者を入れる予定です。

<岩手県立磐井病院 理念>

地域と連動し、患者さんにやさしく、質の高い安全な医療を提供します

<岩手県立磐井病院 基本方針>

- ①十分な説明と同意のもと、患者さん中心の医療を提供します。
- ②常に最新の医療を求め、高度でかつ専門的な医療を提供します。
- ③患者さんの安全を最優先としたチーム医療を提供します。
- ④地域医療と連動し、患者さんの健康増進、救急医療の充実に努めます。
- ⑤豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人の共育を行いながら育成します。
- ⑥職員一人一人が自覚を持って健全な病院経営に努めます。
- ⑦新しいことはデータに従って理論的に行ない、必ず施行後に検証を行ないます。

Contents

- 両磐地域緩和ケア医療従事者研修会・・・1
- 認定看護師から・・・2
- 研修医から・・・3
- 外来紹介(新生児科)・・・4
- 年末年始について・・・4



「もしものとき」のことを話し合ってみませんか？

がん看護専門看護師 千葉美穂

人生会議とは

皆さん、『人生会議』という言葉を知っていますか？

『人生会議』とは、アドバンス・ケア・プランニング (Advance Care Planning ; ACP) の愛称で、もしものときのために、自分が望む医療やケアについて前もって考え、家族等の信頼する人や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

「もしものときのことを話し合うなんて縁起でもない」と思っている方もいらっしゃると思いますが、誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。急に意思表示できなくなった時に、周りの大切な人が混乱しないよう、元気なうちから話し合っていくことが大切です。

厚生労働省では、「人生会議」を実践するための3ステップを紹介しています。

ゼロからはじめる人生会議 (厚生労働省ホームページより、一部加筆修正)

ステップ1 考えてみましょう

- ・もし生きることができる時間が限られているとしたら、大切なことはどんなことですか？
- ・親しい方を亡くした経験はありますか？その時に、医療やケアについて感じたことはどんなことですか？
- ・もしも、生き続けることは大変かもしれないと感じる状態になったら、どのように過ごしたいと思いますか？

ステップ2 信頼できる人は誰かを 考えてみましょう

- ・もしも、病状などにより、自分の考えや気持ちを伝えられなくなった時に、代わりに医療やケアについての話し合いに参加してほしいと思う信頼できる人は誰ですか？
- ・医療やケアについての話し合いに参加してほしいと思っていることを、ご本人に直接伝えてありますか？

ステップ3 伝えましょう

- ・話し合いの内容を医療・介護従事者に伝えておきましょう
- ・あなたが望んでいたことと信頼できる人の考えが違うときはどうしてほしいですか？

医療・介護・福祉従事者として

私たち医療・介護・福祉従事者は、日頃から関わる方の大切にしているものや価値観を知り、「もしものとき」に、どのような医療やケアを望んでいるのか話し合う場をもつ必要があります。話し合うタイミングとしては、体力低下がみられ始めたときが1つのポイントとして挙げられます。体調や状況によって、気持ちが変わるのは当然のことであるため、その時々に応じて、話し合っていく必要があります。

また、ご本人が意向を伝えられない状況になればなるほど、ご家族の不安や精神的な負担は増えていきます。それぞれのご家族の思いを受け止めつつ、「ご本人であれば、どう考えるのでしょうか？」と問いかけながら、その方にとっての最善の医療やケアについて話し合っていくことが大切です。

初期研修が始まって

岩手県立磐井病院 1年次研修医

皆川 雅博

今年の4月より岩手県立磐井病院で初期研修をしております1年次研修医の皆川です。今回はこの場をお借りして初期研修が始まって感じたことを記載させて頂こうと思います。少しの間お付き合い頂けると幸いです。

現在は病棟業務や外来、手術、救急における初期対応など幅広い場面で様々なことを学ばせて頂いております。時には採血や縫合、内視鏡、穿刺等の手技も経験でき、忙しくも充実した日々を過ごしています。初期研修が始まって半年以上経過しているという事実に驚きつつ、自分はちゃんと成長できているのかと不安にも思う今日この頃です。

学生時代に学んだ知識を臨床の現場で活かせる機会も多いですが、理想と現実とはやはり異なりうまく使いこなせてないなと強く思います。2年次研修医や上級医の先生方が手技や診察をしている姿を見ると簡単そうに見えるのですが、私が同じことをすると上手にできないのは勉強・経験不足の面が大きいです。磐井病院ではありがたいことに研修医が前に出て経験できる機会も多く、困ったときには相談できる上級医も数多くいます。今後の研修期間より一層精進していきたいと思っております。

前に出て研修させて頂けることで実際に患者さんと関わる機会も沢山あります。国家試験ではとにかく疾患の知識を付けて診断治療を考えることが大部分でしたが、患者さんの背景を考えるという事も重要なのだと研修が始まって感じます。多くは医学的最善と患者さんの最善は一致しますが、時には一致しないこともあります。入院したほうが良いが仕事が忙しい為なんとかして帰りたい、入院する必要はなさそうだが独居であり帰るのは不安だから入院させてほしいなど状況を考えればまだまだあると思っております。経験の浅い私では非常に難しい問題です。相談した上級医の先生がどのように判断を下すのか、どのように説明するのか見学させて頂くこともとても勉強になります。医学的知識だけでなく不安を抱えている患者さんにどのように説明するか、何を説明すべきか、という点も今後学んでいきたいです。

ここまで研修医の苦悩ばかり記載していましたが、少しずつできることも増えてきて診察して、傷を処置して、処方を出した際に患者さんから「ありがとうございます」と言われた際はやはり嬉しくなります。救急外来で上手に検査や診断を進めて上級医の先生に相談できた際は達成感も内心感じます。やりがいもあり、自分の学んだことが直接患者さんに還元できるのはとても魅力的な仕事だと働いてみて思っています。また、研修同期や指導医の先生方、コメディカルの優しい方々に囲まれて忙しく大変ながらも充実した日々を過ごしております。この恵まれた環境に感謝を忘れずに今後も研修していきたいと思っております。



左から大木先生、千葉先生、山野先生、皆川先生

外来紹介～新生児科～



新生児科が磐井病院に新設され、13年、地域周産期センターに認定され10年を迎えました。新生児科新設は岩手県立病院として初のことでした。

私が磐井病院に着任したのは、16年前の新病院移転前年の11月。周産期医療では新生児搬送から母体搬送が推奨され定着しつつありましたが、岩手では医大への新生児搬送が普通であり、正直なところ周産期医療後進県であったと思います。当院はNICUとして整備されておらず、小児科専用のエコーもないため、心疾患を診断するのに産婦人科のエコーを借用したこともありました。福島県立医科大学附属病院総合周産期センター助手として新生児医療に携わっていたので、新生児搬送することには殊更に違和感を感じ、ここで治療をするのが最善と考え、蛭名前院長に相談し様々な機器を整備して頂きました。

当院では年間600-700の出生数があり、里帰り分娩、奥州、平泉、宮城県北からの搬送を含め、数多くの新生児を見守っています。新生児医療は24時間の集中治療を要し、医師のみでは成し得ません。今まで数多くの病棟・外来看護師・助産師、他職種スタッフの協力があったからこそここまでやって来れたと思います。

開業目的に岩手に戻ってきたのですが、気がついたら16年が経っていました。まだまだ若いつもりでいますが、この地域の新生児医療を担う後継者が現れることを切に願い、皆様からのご協力を得ながら、この地域の新生児医療を維持していくため、これからも精進して参りますので宜しくお願い申し上げます。

新生児科長 天沼 史孝



年末年始の診療体制について



外来診療(全科)を休診し、
日当直医師による
救急診療体制となります。
救急のご紹介の際は
ご連絡をお願いいたします。
TEL:0191-23-3452(代表)

12月29日(水)
12月30日(木)
12月31日(金)
1月 1日(土)
1月 2日(日)
1月 3日(月)

外来休診
救急診療体制



連携いあい

令和4年3月

第34号

岩手県立磐井病院



公開パス大会

診療情報管理士 佐々木 聖子

令和4年2月25日、公開クリニカルパス大会（以下、公開パス大会）を開催しました。当院では、平成27年度から公開パス大会の取り組みを行っており、今回で8回目の開催でした。昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、WEB会議システムを利用したリモート開催としました。

院内発表では、栄養管理科と看護科からクリニカルパス（以下、パス）改善の取り組みについて発表していただきました。

特別講演では、青森県立中央病院診療部門長・整形外科統括部長の伊藤淳二先生にリモートで参加いただき、「地域連携パスの運用・改善から得られたもの～大腿骨頸部骨折を中心に～」と題して、地域連携パス活動から得られたもの、今後の課題と期待される効果、院内のパス教育についてお話しくださいました。伊藤先生のお話には、多くの方々から「とてもわかりやすいお話で勉強になった」という感想をいただいております。

また、リモート開催としたことで、遠くは沖縄県からの参加など、今回も多くの院外の方に参加していただくことができました。

皆様からいただいたご意見やご感想を参考に、次回も無事に開催することができますように、また新たな準備を進めていきたいと思っております。

<岩手県立磐井病院 理念>

地域と連動し、患者さんにやさしく、質の高い安全な医療を提供します

<岩手県立磐井病院 基本方針>

- ①十分な説明と同意のもと、患者さん中心の医療を提供します。
- ②常に最新の医療を求め、高度でかつ専門的な医療を提供します。
- ③患者さんの安全を最優先としたチーム医療を提供します。
- ④地域医療と連動し、患者さんの健康増進、救急医療の充実に努めます。
- ⑤豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人の共育を行いながら育成します。
- ⑥職員一人一人が自覚を持って健全な病院経営に努めます。
- ⑦新しいことはデータに従って理論的に行ない、必ず施行後に検証を行ないます。

Contents

- パス大会・・・1
- 認定看護師から・・・2
- 放射線から・・・3
- 外来紹介（眼科）・・・4
- お知らせ・お願い・・・4

がんの痛みの評価について

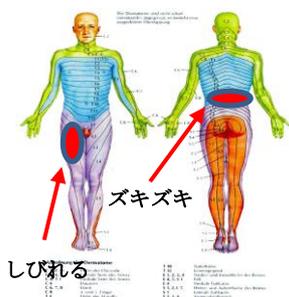
がん性疼痛看護認定看護師 伊藤美和

日頃、皆さんは様々な場面で、「痛い」と訴えられることがあるのではないのでしょうか。痛みの評価は、痛みの訴えを聴くことから始まります。①どこが(部位)、どんなふうに(性状)、②いつから(経過)③どれくらい(強さ)、④常に痛いのか、時々痛むのか(パターン)、⑤痛みで眠れない、動けないなど日常生活への影響があるのか、⑥どんな時に痛みが強くなるのかなどの情報が、痛みの原因や治療・ケア方針を検討していく上で重要です。

今回は①、③についての情報収集のポイントと、何を読み取っていくのかについてお話ししたいと思います。磐井病院ホームページの専門認定看護師の知って得するトピックに、より詳しく掲載しますので、そちらも参考にしてください。



痛みの部位・性状



がん患者の痛みは、がん自体の痛みだけでなく、がんの進行で起こる痛みや、がん治療副作用の痛み、全くがんに関係ない痛みもあり、経過とともに新たな部位の痛みが加わってくることが多くあります。痛み部位を左記のようなボディチャートを用いて記録しておく、経過とともに痛みが変化していないか把握しやすくなります。また痛みの性状は内臓痛、骨転移などの体性痛、神経障害性疼痛なのか判断の参考になります。痛みの部位毎に性状を確認しておくといいでしょう。

痛みの強さ

痛みの強さの評価法として用いられているのが痛みのスケールです。

12

・症状の程度を数値化して聞く
・数値の変化に注目する。他人とは比較できない。
・数値化が困難な場合→眉間のしわなど表情や姿勢を指標とする

<スケール>
- Numeric Rating Scale (NRS)
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
- Face scale
0 1 2 3 4

NRSは痛みを0～10の11段階に分け、痛みが全くないのを0、考えられる中で最悪の痛みを10として痛みの程度を表現してもらいます。フェイススケールは、現在の痛みに合う顔を選んでもらい評価するものです。スケールについては、数値の大きさより数値の変化に注目することが重要です。例えばNRS7の痛みがあり、臨時で鎮痛剤を投与した

場合、評価時間にそのNRS7がどう変化しているのかに注目します。数値の表現が難しい場合には、「少し」「中くらい」「すごく」の指標でもよいと思います。注意点として、その指標をチームで共有し、本人に問いかけることが重要です。認知力低下があり痛みの表現が難しい場合には、患者の表情、③体の動き、④様子や行動、⑤日常生活パターンの変化、⑥精神状態の変化を観察しながら評価していきます。

少しでも参考にいただければ幸いです



話題の『大腸CT検査 (CTコロノグラフィ)』できます！

大腸CT検査とは

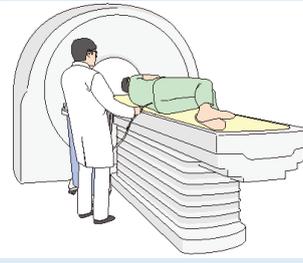
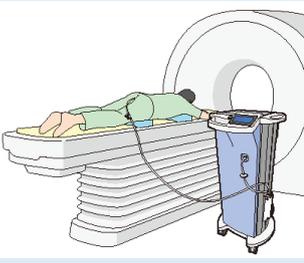
診療放射線技師長 小岩洋一

内視鏡を挿入しないため、「バーチャル大腸内視鏡検査」と言われていましたが、最近では「CTコロノグラフィ」と呼ばれています。フジテレビの月9ドラマ（ラジエーションハウスⅡ）で話題となった検査法です。

CTで大腸を撮影し、コンピューターで三次元画像処理を行うことで、大腸の立体画像（CTコロノグラフィ）を作成してポリープ等の病変がないか評価します。大腸をよく確認できるように、お尻から炭酸ガスを注入して、仰向けとうつ伏せの状態です。

内視鏡を挿入する必要がないため、大腸カメラと比べて痛みが少なく、前処置の下剤の量も少なく済みますので、患者さんにとって**苦痛の少ない優しい検査**です。高齢の痩せた方や子宮内膜症の女性、腹部の手術をされた方は、大腸カメラ検査に痛みを伴うことが多いので、大腸CT検査がお勧めです。

大腸CT検査のながれ

検査前日（ご自宅）	検査当日（CT検査室）		後日診断
Step①	Step②	Step③	Step④
 <p>大腸内をよく確認できるように、検査食を朝・昼・夕に食べます。指示書に従って大腸CT用バリウム・下剤等を服用し、大腸内をきれいにします。</p>	 <p>肛門から細いチューブを挿入し、大腸へ炭酸ガスを注入します。 ※炭酸ガスは空気に比べて速やかに吸収されるため、検査後の不快感が軽減されます。</p>	 <p>仰向け、うつ伏せの状態です。それぞれCT撮影します。1回の撮影時間は10～15秒程度です。 ※X線被ばくの量を少なくする最新技術（低線量撮影）で撮影します。</p>	 <p>撮影したCTデータを画像処理し、大腸カメラに類似した画像を作るなど、さまざまな三次元画像で評価し、診断します。</p>

大腸CT検査は苦痛の少ない検査です

	大腸CT検査 (CTコロノグラフィ)	大腸内視鏡検査 (大腸カメラ)
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ◎下剤の量が少ない。 ◎検査の時間が短い(15分程度)。 ◎痛みを伴うことが少ない。 ◎大腸の形や他臓器との位置関係が把握できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎5ミリ以下の病変や平坦な病変など、病変の検出能が高い。 ◎検査に続いて、ポリープ切除などの治療ができる。 ◎大腸粘膜の色調観察ができる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ●5ミリ以下の病変や平坦な病変は見つけにくい。 ●細胞の検査(生検)やポリープ切除などの治療ができない。 ●低線量撮影ではあるが、被ばくを伴う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●大腸ひだの裏側など、カメラの死角がある。 ●狭窄部がある場合には検査ができない。 ●検査前日から、大量の下剤を飲む。 ●大腸内を空にするため、検査当日の所要時間が長い。

大腸CT検査は、受診予約もしくはFAX紹介が必要です

事前に医師の診察が必要となりますので、消化器内科までお気軽にお問い合わせください。

電話：(0191) 23-3452 (代表)

外来紹介～眼科～

眼科長 今泉利康

磐井病院眼科は常勤医師1名 視能訓練士2名 看護師1名がおり、月曜日と金曜日の診察日、木曜日の手術日を設けております。昨今の医師不足の影響をうけ岩手医科大学病院・千厩病院への診療応援(火曜日・水曜日)もあり診療日・紹介日の制限がかかってしまうことで地域の皆様には大変ご不便をおかけしております。手術は白内障の手術を主に年間150～200件ほどを施行しておりますが、こちらも地域の高齢化をうけ手術希望の患者様の増加に伴い10カ月ほどの待機期間が生じており、(2022.2 現在)この待機時間を短縮すべく鋭意努力しております。各医療機関の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、今後も地域の皆様の視機能の向上に貢献できるように、視能訓練士、看護師とともに励んで参ります。

さてここで皆様と情報共有です。ご存じの方も多いと思いますが、日常に個人でお使い頂いておりますコンタクトレンズは薬事法における高度管理医療機器・クラスⅢに分類されます。これは透析機器、人工骨頭、血管用ステントとおなじクラスであり、当然厳密な管理が要求され、誤った使用法は失明につながります。事実、大学病院の角膜専門再来でも若年～壮年のコンタクトレンズトラブルで重篤な状態になった患者様を頻繁に紹介頂きますが、コンタクトトラブルで混濁してしまった角膜がもとの状態に戻ることはほとんどありません。(視力が戻っても混濁自体は残ります) 皆様お忙しい中、厳密な管理がなかなか難しい状態にあるかもしれませんがご自身の視機能のために何卒ご留意くださいますようお願い致します。

<お知らせ>

磐井病院ホームページに専門・認定看護師より情報発信する

知って得するトピックス

今回の連携いわいに掲載しました、「がんの痛みの評価について」詳しく掲載しておりますので、是非ごらんください。
ホームページ(トップページ) 左下にある緑色のアイコンです。

<外来から>

【外科からのお知らせ】

- ・現在、鼠径ヘルニアと胆石の手術紹介を制限しております。

【泌尿器科からのお願い】

- ・尿路結石でご紹介の際は画像提供いただけますようお願いいたします。
(画像提供頂ける際は申込書への記入があると助かります。)
- ・症状を確認し予約をお取りしておりますので、事前にFAXにてご紹介いただけますようお願いいたします。診療情報提供書を事前にFAXいただき、患者様から予約センターへの電話でもご予約いただけます。(事前にFAXが来なかった際は、ご依頼の連絡をさせて頂く場合があります。)

